

令和6年度 第4回江南市上下水道事業経営審議会 議事要旨

会 議 名	令和6年度 第4回江南市上下水道事業経営審議会
開 催 日 時	令和6年11月7日（木） 午後2時から午後3時15分まで
場 所	江南市役所 3階 第3委員会室
委 員	出席委員7名 横山 幸司（学識経験者） 尾関 昭（市議会議員） 奥村 真也（学識経験者） 古田 みちよ（団体代表） 須賀 博昭（市議会議員） 安藤 晴通（公募市民） 大池 夏子（公募市民）
事 務 局	5名 （水道部） 古田（水道部 部長） （下水道課） 酒匂（下水道課 課長） 今枝（下水道課 主幹） 間宮（下水道課 経営・業務グループリーダー） 平山（下水道課 経営・業務グループ）
傍 聴 者 数	0名
資 料	・次第 ・資料：江南市下水道事業経営戦略（改定案）
1. 開会	水道部長あいさつ
2. 議題	江南市下水道事業経営戦略（改定案）について
事務局	資料「江南市下水道事業経営戦略（改定案）」を用いて説明した。
委 員	雨水貯留施設の新規整備を進めているとあるが、その整備費は下水道使用者が負担しているのか。

- 事務局 下水道事業には、汚水私費、雨水公費という概念があり、汚水処理に要する経費は下水道使用者が支払う下水道使用料(私費)でまかなっているが、雨水処理に要する経費は一般会計繰入金(公費)でまかなっており、下水道使用者が負担するものではない。
- 委員 令和16年度までの経営戦略の計画期間内において、最低限の基準外繰入金を繰り入れることで収支均衡になるとあるが、最低限とはいくらを想定しているのか分かりにくいのではないかと。
- 事務局 資金不足が生じない額を想定しているが、最低限という表現が分かりにくいとため、文言について修正したい。
- 委員 すでに決定している令和9年度の使用料改定後は、改定時期を5年に1回と固定した書き方をしているが、今後、想定よりも急激な物価上昇の可能性があり、経費回収率の推移が見込みよりも悪くなることは十分考えられる。このため、改定時期を5年に1回と固定せず、5年経過しなくても使用料改定があり得るといことが分かる柔軟な書き方ができないかと。
- 事務局 使用料の改定と経営戦略の改定とは切り離せないことから、時期を合わせて5年に1回としている。しかし、社会情勢が大きく変化する昨今では、急激な物価上昇等が原因となり、実際の経営状況が投資・財政計画での見込みに比べて悪化する可能性があるため、5年経過しなくても使用料改定があり得るといことが分かる表現に修正したい。
- 委員 市街化調整区域のうち採算の取れる区域の下水道整備を進めるとあるが、例えば、現在、市が企業誘致に力を入れている曾本地区などを想定しているのか。
- 事務局 曾本地区ではなく、市街化調整区域のうち市街化区域に近接している大規模集合住宅や公営住宅等の下水道整備を想定している。
- 委員 今後の人口減少に伴う税収の見込みはどのようなか。税収がどれだけ減るかという見込みをグラフなどで見ることでできれば、下水道事業に対し一般会計から出せる額も厳しいことが分かるのではないかと。それが分かれば、下水道使用料を上げなければならないといった根拠にもなると思う。
- 事務局 一般的に人口が減れば税収が減ることになると思うが、見込みについては正確に把握できていない。後日、お示しできる資料があれば提供したい。

- 委員 現在の水洗化率は 75%程度で低いように感じるため、さまざまな取り組みをすることで数値を向上させてほしいが、令和 16 年度までに 90%に達するという見込みどおり綺麗に右肩上がりとなるものなのか。
- 事務局 現在も実施している未接続者への戸別訪問、未接続者への接続促進チラシの郵送、公共施設・商業施設での啓発活動を今後も粘り強く続けることで、水洗化率を向上させたいと考えている。加えて、まだ実施が決定しているわけではないが、水洗化率向上に貢献した指定工事店の表彰制度、小学校への訪問授業など、さまざまな取り組みを進めることで水洗化率は右肩上がりになると見込んでいる。
- 委員 水洗化率を上げる取り組みは大切なのでぜひやってもらいたいですが、絵空事に過ぎない計画とならないよう、その実施方法についてはよく検討してもらいたい。また、知り合いの賃貸住宅のオーナーからは、浄化槽から下水道へ切り替えた場合、家賃を下げる必要があると聞いたことがあるため、賃貸住宅の下水道接続はなかなか進まないのではないかと。
- 事務局 賃貸住宅のオーナーを含めた未接続者にはそれぞれの事情があると思うが、市としては、定期的に接続促進チラシを郵送するなど、粘り強く接続依頼を続けたいと考えている。
- 会長 委員から出た意見を踏まえ、後日、資料の提供や計画書の修正をお願いしたい。
3. その他 今後の予定について
- 事務局 経営戦略（改定案）に対するパブリックコメントの実施と、次回の審議会の日程について説明した。
4. 閉会